

ーわがまち歴史探訪、足もとの文化遺産への誘いー
ミュージアム都留からのお知らせ

増田誠墨彩画展

会期 9月23日(祝)まで

平成元年に逝去した増田誠の没後20年にちなみ、画伯の作品のうちから、墨彩画を展示します。ぜひご覧ください。



「信玄公祭り」



「吞舟戯書乃圖」

「吞舟」は、増田画伯が墨彩画に使っていた号です。

画伯が墨彩画に取り組み始めたのは1984年頃からです。墨絵に以前から興味があり、1983年に帰国された御子息が書道を始められたこともきっかけの一つになっています。

その後、油彩画と平行して墨彩画を描かれ、日本の祭りやパリの風景、画伯の得意とする「ムッシュー」の作品が生まれました。

今展示会に入場された方の中から抽選で3名の方に増田画伯の墨彩画(半紙大)の作品をプレゼントします。

時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
観覧料 一般 300円(210円)
高・大学生 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
※()内は20名以上の団体料金です。

休館日 毎週月曜日、第3火曜日、祝日の翌日

問合せ ミュージアム都留 ☎(45)8008

次回の企画展のお知らせ

開館10周年特別展 天野開三と品川台場展

会期 10月1日(木)～11月29日(日)

甲州境村(現都留市境)に生まれ、幕末から明治にかけて、品川台場の建設や伊豆下田ほか各地の災害救援など多くの事業や社会活動を行い、「義侠の人」と称えられた天野開三の功績や遺品、所蔵の美術品などを紹介します。

増田誠画伯を偲ぶ展 第2期 ～増田画伯愛蔵作品展～

増田画伯のアトリエに飾られていた作品を中心に展示します。画伯が手元に残した作品です。ぜひ一度、美術館に足を運んではいいかでしょうか。

会期 9月27日(日)まで

開館時間 午前9時～午後4時30分

会場 増田誠美術館(ふるさと会館2階)

休館日 月曜日、第3火曜日、祝日の翌日



「闘牛」

<作品の紹介>

闘牛士の持つ赤い布に突進しようとする牛。牛とそれを凝視する観客、闘牛場の張詰めた一瞬を描いた作品です。

第18回増田誠大賞公募展

作品募集中!!

名誉市民である増田誠の業績の顕彰と芸術文化の振興を目的に、公募展を開催します。

部門

○小・中学生の部

○一般の部(大学生、高校生を含みます)

応募作品

油彩画、日本画、水彩画、パステル画、版画などの絵画作品。題材は自由です。

作品は50号(117cm×91cm)以内の壁面展示可能な平面作品で、小中学生は画用紙でも構いません。画用紙の場合はA2(42.2cm×59.4cm)までの大きさとし、作品保護のため仮額縁3cm以内とし、展示用の紐をつけてください。なお、いずれも未発表作品に限ります。

賞

○小・中学生の部

大賞(盾・文具券2万円分)・市長賞(盾・文具券1万円分)・議長賞(盾)・教育長賞(盾)・市長奨励賞(盾)・市長奨励賞(盾)・議長奨励賞(盾)・議長奨励賞(盾)・入選

○一般の部

大賞(盾・2万円)・市長賞(盾・1万円)・議長賞(盾)・教育長賞(盾)・市長奨励賞(盾)・議長奨励賞(盾)・教育長奨励賞(盾)・入選

作品搬入日 9月4日(金)～6日(日)

午前10時～午後3時

作品搬入場所

増田誠美術館(ふるさと会館2階)